

# 追跡レポート

こないだ聞いたことあるー

どうなったただやあー

(2007・12)

## ペレットストーブの導入は

脱化石燃料のための施策はありますか。

### 問

### 答

木質バイオマスエネルギー活用による森林保全に着手し、本年度より「白馬村森のエネルギー推進事業補助金交付要綱」を制定し、ペレットストーブ導入促進を図るべく、「広報はくば」でお知らせをしています。

### その後

平成19年度の「森のエネルギー推進事業」は、住民から10件近い問い合わせがあったものの、実際ペレットストーブを購入し、村が補助金を交付したのは1件にとどまりました。また、森のエネルギー推進事業とは別に、林業費において公共施設へのペレットストーブ導入を予算化し、村図書館に設置しました。

## おらが里づくり

新田 まちづくり委員 峯村 徹



せせらぎと桜並木のまちづくり

当時、観光と区の将来を考えたことのでき、ディスカッションを重ねながら青写真作りが始まり、村中に大型自動車を通さないとの考えから迂回道路にてスキー場へ、そして区の大川と桜を守ることで、桜を大事にすることから、まず河川改修から始まり、景観を考慮し余分な橋を取り除き桜の木を切らない様に自然の石積にすることから始まり、なにはともあれ村中の賛成がないと出来ないことと、予算がない中で、

準備委員会の一番のモットー

は、お客のための整備ではなく、この村に生まれて良かったと思える村造りをしようということ。作ることはいくらでも出来るが、一番は後々の管理運営こそが大切です。管理することにより人々が地域を大事に思う心が養われます。今後進めようとしていることに、昔は大きな池に活するところを鯉のすめる池に復活しようと思っています。水車小屋ももう一軒作るような心がけていますが、作業をするにも昔の人々の様にボランティア精神がないと長続きしないと思います。将来子供達が釣を楽しみ、ホタルが飛び交うことを思いつつ、少しずつですが前にすすめるよう皆で知恵を出し合っていると、よく見かけることに、畔刈りをしていない人々の中に、小さな花々を残しながら、作業をする人々がいいますが、こういう小さなことこそが大切なことです。我白馬も白馬三山のおかげで食べていることを肝に命じることが大切だと思います。